

琵琶湖の生態系維持活動と琵琶湖の水文化 (伝統漁法・食文化) を次世代に繋ぐ

びわ湖エコアイデア倶楽部

1. はじめに

びわ湖エコアイデア倶楽部は、2008年6月5日にパナソニック(株)アプライアンス社 従業員有志が設立した環境保全団体で、大人が主体活動の“環境保全部会”と、こどもエコクラブ(アイキッズ:エコアイデアキッズびわ湖)を運営することもエコ部会で構成しています。

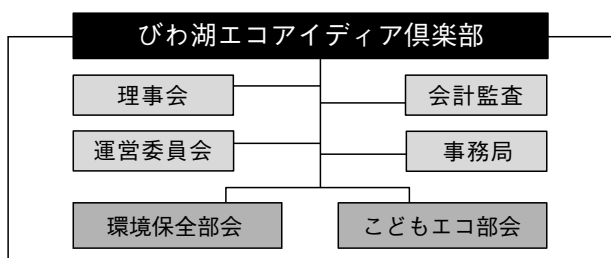
設立の背景は、当時のパナソニック(株)の家電事業(工場)が事業の集中化により、関西各地から従業員が琵琶湖のすぐ近く草津市に集結、これを機に地域社会への貢献、地元で根ざした企業市民として、また、一人ひとりの従業員ができることを具体的に取り組むために、琵琶湖の水質保全と生態系維持を目的に、ホームアプライアンス社構内に事務局を置いたびわ湖エコアイデア倶楽部を設立しました。

具体的に進めるにあたり、右も左もわかりませんでしたが、地域の皆様や、NPOの皆様、琵琶湖の課題認識を聞き、活動に取り入れ、多くの皆様方におしえていただきながら、コツコツと大人に出来ること(大人がすること)こどもに出来ること(こどもがすること)を10年間実践してまいりました。

2. 活動の目的

琵琶湖は単なる水瓶ではなく、近畿1,450万人の命の源(飲料水・治水)です。またセタシジミやビワマスなど固有種の宝庫でもあり、琵琶湖の景観とそこに育まれる自然生態系の保全、および琵琶湖の水を昭和30年代への回復を目的とします。

3. 組織体制

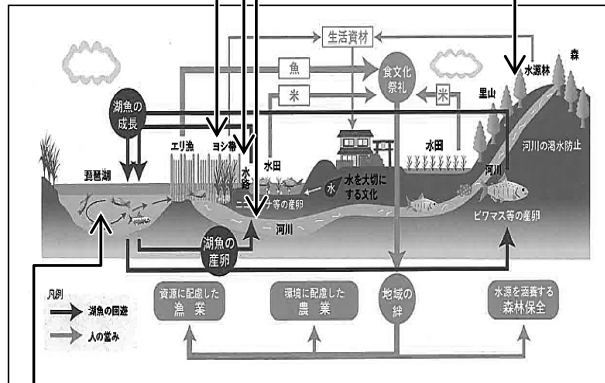
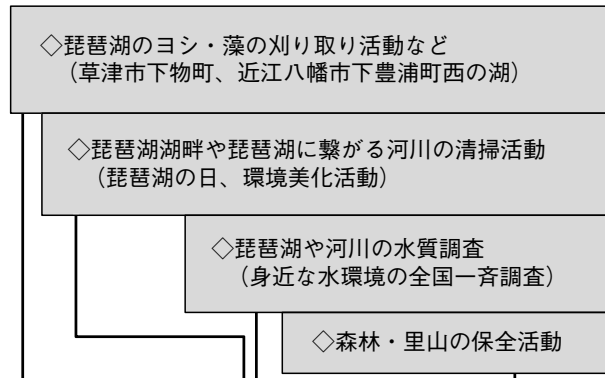


4. 主たる事業

- (1) 琵琶湖湖畔や琵琶湖に繋がる河川の清掃、森林・里山の保全活動、琵琶湖のヨシ・藻の刈り取り活動など琵琶湖の環境保全活動。
- (2) 「こどもエコクラブ」など琵琶湖の水質や生態系の観察・調査研究活動の実施。
- (3) 琵琶湖の環境問題について会員がさらに深く学ぶ活動やより多くの方に琵琶湖について知って頂ける啓発活動の実施。
- (4) 上記活動・研究を通じた新たな活動目標の設定と推進。

琵琶湖の恵、命つながり! (森・里山・水田・川)

■環境保全部会



■こどもエコ部会

- ◇伝統的漁法と料理体験
- ◇生態系、環境農法、(魚のゆりかご水田)
- ◇食文化財、伝統料理、地産地消

5. 年間活動例 (2018年度実績)

月	子どもエコクラブ	環境保全	全体
5	田植え体験と学習		
6	水の飲み比べ	水質調査	理事会
	ビワマス釣り料理体験		
	生きものみつけ撮影会		
7	刺し網漁・料理体験	一斉清掃	総会
8	鮎釣り・料理体験	マザーレイク	
9	稲刈り体験と学習		
	ニジマス釣りとう魚の学習		
10	セタシジミ掻き漁体験		
12	淡海子どもエコクラブ		
	活動交流会		
1	草津市子ども環境会議	ヨシ刈り	
2		ヨシ刈り	
3	「日本農業遺産認定」 報告会で活動事例発表		

※運営委員会は毎月実施。

※監査会は3ヶ月に1回。

6. 環境保全部会活動

(1) ヨシ刈り

琵琶湖周辺の生態系維持回復のために、毎年1月に開催される草津市下物町（おろしも）では、びわ湖ヨシ松明まつり実行委員会、地元常磐自治会の皆様、環境NPO法人ノース・ウインド・ジエネイトクラブの皆様、パナソニックエコリレージャパン、パナソニック松愛会滋賀支部（OB会）の皆様と連携してヨシ刈りをしている。



ヨシ刈りと火入れの様子

ます。

近江八幡市安土町下豊浦の西の湖畔でも「ヨシでびわ湖を守るネットワーク（事務局：コクヨ工業滋賀）」パナソニックエコリレージャパン・参加団体・企業と連携してヨシ刈りを実施しています。

バイオマス（生物資源量）調査にも参加。



ヨシ刈りとバイオマス調査

(2) びわ湖の日一斉清掃

琵琶湖の日 7月1日を基準に毎年実施



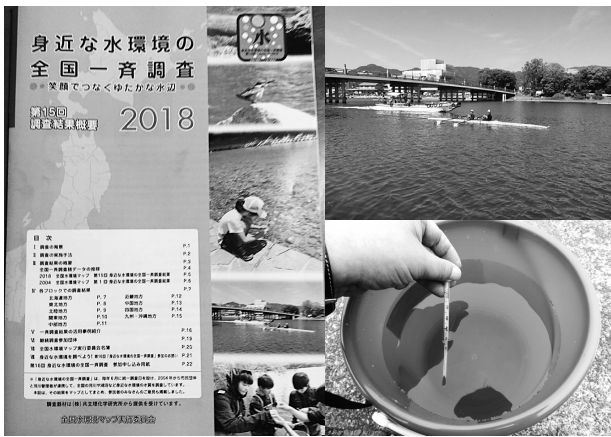
守山市湖岸緑地と道路を清掃

(3) 身近な水環境の全国一斉調査への参加

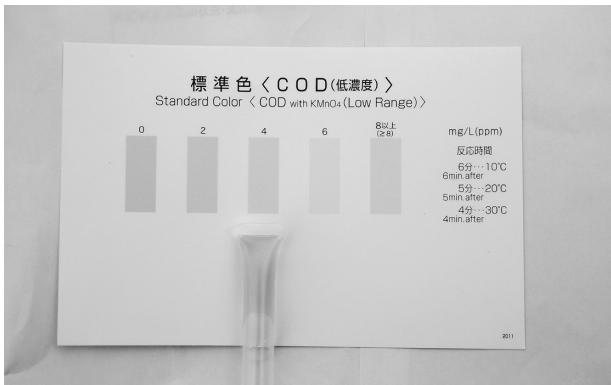
「身近な水環境の全国一斉調査」は市民グループと河川管理者等が2003年より連携して実施している全国規模の河川水質調査（モニタリング）です。

びわ湖エコアイデア倶楽部は2009年より調査に参加し、2018年度はパナソニックエコリレージャパンと連携して107地点の水質調査をしました。

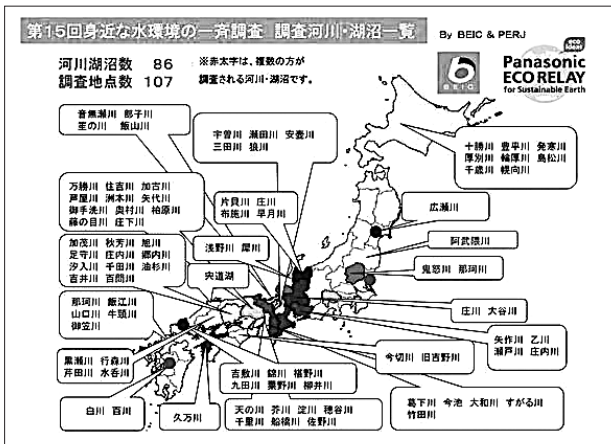
実施日：6月3日（日）



水質調査の様子：瀬田の唐橋



COD：化学的酸素要求量測定



調査マップ：2018年度 107地点

7. 「マザーレイクフォーラム運営委員会」

2010年より第二期がスタートしました滋賀県の「琵琶湖総合保全計画（通称：マザーレイク21計画）」の進行管理を目的に、2012年度より年1回開催される「マザーレイクフォーラムびわコミ会議」の企画・運営に参画すると共に、参加団体としてテーマ討議のコーディネーターや、こどもエコクラブ運営の事例紹介もしました。（マザーレイクフォーラム発起人としてびわ湖エコアイデア倶楽部が参画しています）



マザーレイクフォーラム
倶楽部展示（アイキッズ壁新聞）

8. こどもエコクラブの運営

エコアイデアキッズびわ湖（通称：アイキッズ）を2008年に立ち上げ、「人のつながり、命のつながり」をテーマに月1回を基本に年間を通して活動しています。指導者は地元の小学校や保育園の先生3人、サポーターは大人5人が支援しています。

- ① 滋賀には固有種に支えられた独特の「琵琶湖の湖魚食文化」が形成されてきました。こども達は、“エリ漁”“刺し網漁”“沖曳き漁などの伝統漁法や川での鮎釣りを体験します。
- ② 環境こだわり農業と魚のゆりかご水田での田植え、稲刈り体験、学習、伝統食づくりを通して琵琶湖、川、水田のつながり、命のつながり、ふるさとの文化・琵琶湖システムについて学び、ふるさとの豊かな環境に愛着や誇りを深めています。



「日本農業遺産認定 報告会」でアイキッズが活動発表をしました



料理の『水』にこだわる・水選び



長浜尾上で、ニゴイが獲れました



湖魚料理：コイ・ハス・ニゴイの天ぷら



刺し網漁を体験



須原魚のゆりかご水田で田植え体験



ピワマス釣り：トローリング



ピワマス3枚におろしてお刺身



ピワマスの炊き込みご飯：アメノイオご飯



セタシジミ掻き漁を体験



鮎釣り体験：彦根市犬上川



セタシジミがたくさん獲れました



醒ヶ井養鱒場でニジマス釣りを体験



セタシジミご飯を作りました



ニジマス釣りを体験



沖島の沖曳（ちゅうび）き網漁体験



サマーフェスティバルで活動紹介



滋賀の子ども代表で、びわっ子大使に!



ESDの環境教育子ども大使に選ばれました

倶楽部受賞歴

2018年度	第7回おうみ社会貢献賞 (滋賀県市町村振興協会)
2011年度	日本水環境学会関西支部 第6回社会・文化賞

アイキッズ受賞歴

2018年度~ 2008年度	淡海子どもエコクラブ活動交流会 奨励賞(滋賀県知事) 7回 活動賞(琵琶湖博物館館長) 3回
	第6回全国いい川づくりワークショップ入賞 (後援:国土交通省)
2013年度	生物多様性アクション大賞2013 大賞(主催:国連生物多様性の日本委員会)
	ESD KIDS FES!!! 地域貢献賞
2012年度	第6回淡海の川づくりフォーラムグランプリ (滋賀県知事)

「琵琶湖の湖魚食文化」を後世に引き継ぐためには、人と人とのつながりや生物多様性の確保は欠かせません。

そのために何をすべきかを子ども達が学んでいます。

9. 地域社会への普及・啓発活動

- ① ヨシ刈り: 琵琶湖周辺のヨシ帯の保全、バイオマス調査にも参加しています。

- ② 子どもエコクラブでの地産地消(滋賀、琵琶湖の恵みを自分達でとり、地元の食材で料理して食べる)体験により、伝統食文化を次世代の子ども達へ継承するとともに、食材の輸送エネルギー負荷を低減し、低炭素化へ貢献します。
- ③ 倶楽部単独活動から、地元自治会、ヨシでびわ湖を守るネットワーク、OB会、パナソニックエコリレージャパンなどと連携しています。
- ④ 世界農業遺産認定への取組として、琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会に参画し、連携して活動しています。
- ⑤ 今年度から姉妹クラブとして、京都アイキッズがスタートしました。(京都聖母学院)
- ⑥ 世界農業遺産認定に向けた琵琶湖システムを、大人の活動と子どもエコクラブの活動で実践することにより繋がりを理解出来ます。
- ⑦ 琵琶湖の恵み、地元食材を料理して食べる事により、命のつながり、生物多様性の理解を深め、地元への愛着と誇りを醸成します。
- ⑧ 琵琶湖の伝統漁法と湖魚食文化を子ども達が継承します。

10. 今後の活動について

地元根ざした企業市民として、一人ひとりの出来ることを具体的に取組んで行きます。まずは自ら(水から)身の回り(家庭・地域)から、びわ湖システムとして大人に出来る事(環境保全活動)、子どもに出来る事(子どもエコクラブ活動)を通じて、現在の活動を愚直に継続してまいります。

また、滋賀県の「琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会」や「マザーレイクフォーラム」、市、博物館、漁協、JA、大学NPO、企業などとの連携強化を図りつつ、次世代を担う子ども達には、滋賀県の伝統的な漁法・農・水産業、食文化(ふなずしや湖魚料理)地産地消などについての体験と伝承を図り、琵琶湖の水文化の重要性を醸成していきたいと思ひます。

これまで寄付や助成金をご支援して頂きました、平和堂財団様、(株)リコー様、(株)コクヨ滋賀工業様、パナソニック(株)様に深く感謝申し上げます

びわ湖エコアイデア倶楽部